



2026年4月18日、奈良県慢性期医療協会 第18回研究発表会が開催されました。当院から高田臨床工学技士・的場看護師が発表しました。演題は『終末期腎不全患者に対する入院での腹膜透析(PD Last)』『長期療養病棟で在宅医療を選択された患者に退院後訪問を経験して』になります。

終末期透析の苦痛緩和や精神的ケアのための新しい選択肢、療養型慢性期病院ならではの退院後支援の在り方・考え方のそれぞれが、南和病院で大切にしている患者さんに寄り添う気持ちが表れていたのではないのでしょうか。両者とも会場から活発な議論が出来たかと思えます。